

忍者ドッジボール



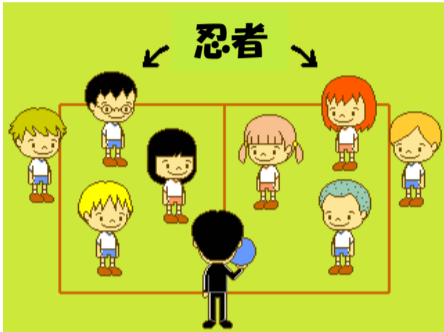
にじぐみ

9月30日(金)

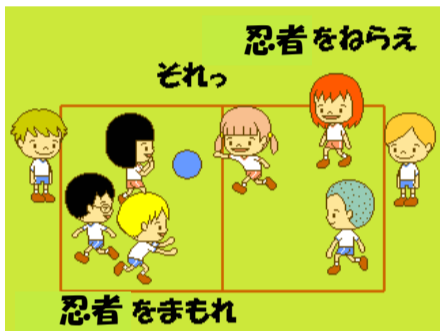
を楽しんでいます♪

今年の運動会の競技は「忍者ドッジボール」を行います。通常のドッジボールのルールに加え、仲間と作戦を立てたり推理したりしながら楽しめるよう新たにルールを追加しました。今回はその忍者ドッジボールのルールをと子どもたちの遊びの様子をお伝えしますね！

～忍者ドッジボールのルール～



相手チームの忍者にボールを当てたら、その時点でゲーム終了。忍者を当てたチームが勝ちになるドッジボールです。
基本的なルールはドッジボールと同じです。
まず、各チームで作戦会議をして、忍者を一人決めます。相手のチームに忍者が誰かバレないように、審判にそっと伝えます。



忍者にボールが当たってアウトになれば、内野に他のメンバーが残っていても負けになります。
みんなで協力して忍者を守るなどの作戦が生まれます。相手の動きや人数が減ることだんだん忍者が分かってきます。



形勢が不利でも忍者に当てることで、逆転することが出来ます。
忍者に中々当たらなかった場合には時間制限を設けます。(2分) 制限時間内に内野に残った人数で勝敗を決めます。

～子どもたちの様子～



だれ忍者したい？
決まらなかったら
じゃんけんしよう

しー！相手に
聞こえるよ！



僕が忍者だよ



忍者のふり
をしてみよう

今回、忍者とは別にドッジボールリーダーがいます。
ドッジボールリーダーはゲームの先攻後攻を決めるジャンケンをしたり、審判に忍者が誰かをこっそり伝えたり、外野にいてボールを回しチームを守ったりする役割です。

じゃんけんぽん



忍者は〇〇君



※外野にいるリーダーが相手チームの子を当てた場合、リーダーは内野に戻らず、同じチームの外野の子が内野に戻れます。

にんぼう！
かくれみの術！

忍者が当たらない
ように守って
あげよう！